

2012年6月7日

**ヤマダ電機のモバイル向け新サービス「ヤマダゲーム」が
エムティーアイの「ゲームプラットフォーム」と「会員認証・決済システム」を採用**

(株)エムティーアイが開発したモバイルゲーム向けプラットフォーム『entag!(エンタグ)ゲームプラットフォーム』が、6月7日(木)より、(株)ヤマダ電機のモバイル向け新サービス「ヤマダゲーム」に導入されます。

本プラットフォームは、従来の携帯電話および Android スマートフォン向けにゲームを提供できるサービスです。

これまで同社では、従来の携帯電話向けに、商品購入などで貯まった「ヤマダポイント」を利用して遊べるモバイルゲームサイトを運営してきましたが、本プラットフォームの導入により、Android スマートフォン向けにもサービスを提供できるようになりました。

また、当社が開発・運営する、スマートフォン向け会員認証・決済システム『mopita』とも連携し、モバイルゲーム内の有料アイテム購入時に、ポイントでの支払いだけでなく、携帯電話会社経由や電子マネー、クレジットカードなどでの支払いもできるようになりました。

◆新サービス「ヤマダゲーム」を支える『entag!ゲームプラットフォーム』

「ヤマダゲーム」は、6月7日(木)より開始する、同社の会員向けサービス「ヤマダ電機マルチ SNS」内の新規サービスです。

このサービスが開始されるにあたり、国内最大の有料会員数を誇り、モバイルコンテンツプロバイダーとして実績のある当社の『entag!ゲームプラットフォーム』が採用されました。

本プラットフォームは、当社が運営するモバイル向けソーシャルゲームサイト『entag!』のプラットフォームとして既に多くのユーザーに利用されており、人気ソーシャルゲームだけでなく、豊富な 3D アバターを利用した“仮想旅行”やデコれる“ブログ”などのコンテンツも楽しめます。

現在「ヤマダゲーム」でのラインナップはソーシャルゲーム 12 タイトルで、2012 年度中には約 100 タイトルのサービスを開始する予定です。

◆会員認証・決済システム『mopita』との連携で様々な支払いが可能に！

「ヤマダゲーム」内の様々なゲームは、同社の会員約 2,350 万人が無料でプレイできますが、有料のアイテムを購入したい場合は、「ヤマダポイント」の利用だけでなく、当社が開発・運営するスマートフォン向け会員認証・決済システム『mopita』を通じて、携帯電話会社経由や電子マネー、クレジットカードなど、様々な支払い方法を選択できます。

さらに、同社では、ゲームを利用することで「ヤマダ電機会員」のランクが上がり、店頭で優待が受けられるなど、“オンラインのゲームサービスとオフラインの店舗との連携”である、今話題の O2O(オンライン・ツー・オフライン)ビジネスとしてのサービスも提供していきます。

今後は、『entag!ゲームプラットフォーム』で、Android 以外の端末拡充を図り、より利便性のあるゲームプラットフォームとして機能強化していくと共に、『mopita』との連携で、様々なゲームサービスを支援していきます。



報道関係の方からのお問い合わせ先

株式会社エムティーアイ 広報室
TEL :03-5333-6323 FAX: 03-3320-0189
E-mail: mtipr@mti.co.jp URL: <http://www.mti.co.jp>

一般のお客様からのお問い合わせ先

株式会社エムティーアイ コンタクトセンター
E-mail: smart-info@cc.mti.co.jp